

センターでは、昨年の夏休みより長い休みの期間、子ども達のために予約の取れない部屋の開放を行っています。

この春休みも子ども達が訪れてくれ、友達とトランプをしたり、タイピング練習や読書、工作をしたりと各々がゆっくと過ごしてくれていました。

4月2日(火)にアドバンスコープさんがその様子取材されました。

これからも長期休みの際は子ども達の居場所が作れるようにしていきたいと思っています。



◎期間中、通常の蔵清水カフェもご利用可能です。皆さまお気軽にお立ち寄りください。

注目の催し&先取り情報

ワクワクドキドキ♡春を楽しみましょう♪

蔵持シアター 「ハルを探して」

【参加無料】 【要予約】

3.11の震災後、少年少女たちの成長を描いた作品

4/20(土)

時間：13:30～15:30 場所：研修室



大きなスクリーンでご家族やお友達と春の名作鑑賞はいかがですか？

野鳥観察会

【参加無料】 【要予約】

～海鳥の観察をしよう～

5/18(土)

集合：8:00(蔵持市民センター前)

出発：8:30/帰所：15:00(予定)

場所：津市 五主海岸(予定)

◎昼食はイオン津南で各自ご自由に



みんなでバスに乗ってプ子遠足 海辺でバードウォッチング♪ お申し込み受付中！

お問い合わせは… 蔵持市民センター 0595-63-0235 (9:00～16:00)

4月 蔵持市民センター行事予定

4月10日(水)	くらっこ広場 市内全域	午前 10時00分 ～ 11時30分
4月18日(木)	狂犬病予防接種 市民センター駐車場	午前 10時40分 ～ 10時55分
4月20日(土)	蔵持シアター「ハルを探して」	午後 1時30分 ～ 3時30分
4月21日(日)	春季慰霊祭 武道交流館いきいき	午前 10時00分 ～ 12時00分
4月25日(木)	くらっこ広場 地域限定	午前 10時00分 ～ 11時30分

4月 各地区のサロン

4月11日(木)	お達者クラブ	里コミュニティセンター	午前 12時00分 ～ 2時00分
4月12日(金)	サロンソーレ	原出公民館	午後 1時30分 ～ 3時00分
4月18日(木)	サロン《芝》	芝出集会所	午後 1時30分 ～ 3時00分
4月19日(金)	ひだまりランチカレー	緑が丘ひだまり	午前 11時30分 ～ 12時30分
4月25日(木)	グリーンサロン	緑が丘ひだまり	午後 1時30分 ～ 3時00分

蔵持市民センターだより



2024年 4月号 No.484

編集・発行 蔵持市民センター Tel/fax 0595-63-0235 HP https://www.emachi-nabari.jp/kuramochi

令和6年度 新年度が始まり、地区の代表が一部交代いたします！

- ◎里自治会長 吉藤 徳次氏(新任)
- ◎原出区長 福住 幸二氏(留任)
- ◎芝出自治会長 森岡 繁喜氏(新任)
- ◎緑が丘東区長 森原 一喜氏(留任)
- ◎緑が丘中区長 松林 敏氏(新任)
- ◎緑が丘自治会長 丸井 房雄氏(留任)
- ◎緑が丘西区長

3月の行事より

卒業

蔵持小学校6年生29名が羽ばたく～蔵持小学校卒業式～

蔵持小学校

3月19日(火)、蔵持小学校6年生29名の卒業式が行われました。

児童たちは、卒業証書を受け取ると保護者席に座る自身の家族に向かって、はつらつと未来への抱負を語りました。

蔵持地区からは、蔵持地区まちづくり委員会の中谷恒雄会長、福住幸二副会長、長尾均副会長、蔵持市民センターの三瀬幸綱センター長、主任児童委員の木村ユミ子さん、また稲森穂積さんが来賓として出席し、児童たちの門出を見送りました。

蔵持市民センターの見学から、田植え体験やさつまいも掘りなど、児童たちが入学してから、その成長を一緒に見守ってきましたが、幼かった低学年からは想像もできないような凛々しい表情で児童達は卒業式を迎えていました。

春からはみんな、中学生。楽しい気持ちで新しい第一歩を踏み出して、明るい未来に向けて元気に歩いていって欲しいと願っています。



蔵持小学校で3年生が2年生に伝える「蔵持のたからもの発表会」の授業がありました。蔵持小学校3年生の考える「蔵持のたからもの」として、獅子神楽、長慶寺、松尾芭蕉の句碑、いぼとり地藏、被弾ピアノなどがあり、子ども達が調べたそれぞれについての発表がありました。

蔵持のたからもの子ども達のランキング発表

★獅子神楽 ★長慶寺・いぼとり地藏

★松尾芭蕉の句碑

★被弾ピアノ



3月16日(土)、名張市役所危機管理室防災担当の伊藤博一さんを講師に、第4回目の出前トーク「防災対策～地震・風水害に備えよう～」が開催され、今回は名張市全域から計24名の方が参加されました。

震度	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯のつり下げ物は激しくゆれ、棚にある食器類・本が落ちる事がある。家具が移動することがある。	電柱が揺れるのが分かる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物がつかまらないうる多歩行動を感じる。	棚の食器類・本が落ちるものが多い。テレビが台から落ちることがある。家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が倒れることがある。自動販売機が倒れることがある。自動車の運転困難
6弱	理論上最大(名張市大部分)立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものがある。ドアが開くことがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損落下することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動けない。揺れに翻弄され、動けず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。	壁のタイルや窓ガラスが破損落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが倒れる。

防災井戸としての蔵清水の井戸が取材され放送された時の動画を視聴後、「最初の8秒が生死を分ける」、「線状降水帯は20kmで名張市全体がスッポリ(入る)」などインパクトのある言葉で今回のテーマの防災対策について60分の講義が行われました。

講義では災害におけるリアルな防災対策や避難方法、日常の心がけ等々についても詳しく説明をして頂いたり、会場にいる皆さんで災害マップを確認したりと、災害に対する関心をもつ一助になったと思います。

自助・共助・公助について考え、日頃からの近隣住民とのコミュニケーションの大切さを改めて感じました。

講義終了後は、皆さん蔵清水カフェで飲み物を飲みながら交流を図っておられ、有意義な一日となりました。



◎今年度の第1回目の出前トークは6月8日(土)の予定です。(内容は未定。後日お知らせします)

3月21日(木)、高見省三さんを講師に本年度4回目の歴史講座「明治以降の名張」が開催され、20名の方が参加されました。

初めに、明治維新は黒船来航から始まったとの話があり、戊辰戦争や鳥羽伏見の戦いなどにおいて藤堂家は活躍し、討幕を果たす上で大いなる力を発揮したと教えていただきました。

併せて、イギリス人女性旅行家イザベラバードが名張を訪れた話や北原白秋の最初の妻「俊子」の話などもしていただきました。

名張の明治以降の産業としては、養蚕、お茶、製紙などが盛んに行われていたとの説明がありました。

多岐に亘る話でしたが、皆さん、興味深く聞いておられました。

◎今年度の第1回目の歴史講座は6月20日(木)の予定です。(内容は未定。後日お知らせします)



3月28日(木)、第2回生涯学習推進協議会があり、三瀬幸綱センター長が、昨年11月に開催された「新しいことにみんなで楽しく挑戦し、みんなで作った第41回蔵持市民センター祭」について紹介されました。

その中で、蔵持小学校の全学年、桔梗が丘中学校音楽部、声楽家久保田道子さんがコラボした音楽会や、しゃぼん玉おじさんや様々なワークショップで構成したわくわくこども広場に、子どもから大人まで多くの人達が参加され楽しんでいる様子を紹介されました。

またPTAや地域住民の他、桔梗が丘中学校、名張高校のボランティアの皆さんの活躍についても紹介されました。



3月13日(水)、28日(木)にくらっこ広場が開催されました。

4月から保育園・幼稚園に入園するお友だちは卒業です。28日は春休みで、お兄ちゃんお姉ちゃん達も来てくれてとても賑やかでした。

くらっこ卒業となるお友だちも、また成長した姿を見せてくれることを楽しみにしています。

◎次回のくらっこ広場は、4月10日(水)、25日(木)です。ご参加お待ちしております。